



公開ヒアリング実施状況

2-4 災害時の情報収集・発信（災害情報ステーションの拡大など）（防災危機管理課）

区分	内容
基本方針	1 市民等の公益的な地域活動の推進
重点推進項目	⑤ 行政情報の積極的な受発信と地域情報の共有化
取組項目	災害時の情報収集・発信の拠点となる登録事業所等（災害情報ステーション）の拡大 (効果目標等：登録事業所 現状（H22） 145事業所 目標（H27） 300事業所)
各委員のコメント	<ul style="list-style-type: none">○ 情報の精度とスピードが大事である。日頃から使っているコミュニティを利用すれば、その活性化にも繋がる。○ ほっとメールが有効であり、防災ラジオも早く普及させるべきである。○ ハード面も重要であるが、ソフト面の充実を早くして次のステップへと進むことが望まれる。○ 何をどこまでやるのかの整理が肝要であり、拡大よりも、実行性の高い設置を行うべきである。さらにコミュニティを強化し防災意識を醸成することも大切である。
市民意見	<ul style="list-style-type: none">○ 機器を介して行うことは、機能しない場合も想定するべきである。ホームページの負荷分散のためにサーバーを分けたり、防災ラジオのメンテナンスや利用サポートまで行うべきである。○ 情報源を拡大するのは混乱を招く恐れがあるので、むしろエリアを決めて質の向上を図るべきである。また、災害情報ステーションを継続するには、店員も異動が激しいためフォローが必要である。